

検討事項及びスケジュールについて

1 検討事項（主な論点）

(1) 時代の要請に対応した教育内容の更なる充実

① 定員等の見直し

- ・ 昨今の志望者数の減少や定員割れの状況等を踏まえ、定員等について見直しを検討する。

② 既存学科の教育内容の見直し等

- ・ 県内の人材不足の状況を踏まえ、県内の産業界等が県短に求める人材や学科等のニーズについて、ヒアリング等により把握する。
- ・ その上で、当該ニーズも踏まえ、既存の学科の教育内容の見直し等について検討する。

③ 教養科目の強化

- ・ 教養科目について、他大学との差別化を図るといった観点から、更なる充実について検討する。

(2) 独立行政法人化（公立大学法人化）

今後、少子化の進行等により更に厳しい経営環境が生じることも見込まれる中で、理事長（学長）を中心とした迅速な意思決定や外部の専門家の意見を取り入れることによる運営面の透明性の向上等の観点から、独立行政法人化について検討する。

2 スケジュール（予定）

会議	主な検討内容等
第1回	<ul style="list-style-type: none"> ○魅力ある県立短期大学づくり検討委員会の設置について ○県立短期大学の現状等について ○全国の短期大学を取り巻く状況等について ○検討事項及びスケジュールについて
第2回	<ul style="list-style-type: none"> ○時代の要請に対応した教育内容の更なる充実について ○独立行政法人化について
第3回	<ul style="list-style-type: none"> ○時代の要請に対応した教育内容の更なる充実について ○独立行政法人化について
第4回	○提言（案）について
第5回	○提言について

※ 令和7年3月に検討委員会から知事に提言を報告

※ ワーキンググループは随時対応